

平成 20 年度第 7 回化学物質による労働者の健康障害防止に係るリスク評価検討会  
議事概要 <公開部分> (案)

1 日時、場所

平成 21 年 4 月 17 日 (金) 16:00~18:00  
経済産業省 別館 1042 号会議室

2 出席者

- (1) 参集者：池田委員、内山委員、大前委員、小西委員、櫻井委員、清水委員、名古屋委員、本間委員
- (2) 事務局：榎本化学物質対策課長、島田化学物質評価室長、大淵化学物質評価室長補佐、井上中央労働衛生専門官、半田環境改善室長
- (3) オブザーバー：中央労働災害防止協会化学物質管理支援センター2 名

3 議事概要

- (1) 第 4 回～第 6 回議事概要の確認 (資料 7-1、資料 7-2、資料 7-3)  
事務局より、第 4 回～第 6 回検討会の議事概要について説明した。
- (2) 平成 20 年度リスク評価対象物質の評価値について (資料 7-4、資料 7-5、資料 7-6、資料 7-7、資料 7-8、参考)  
第 4 回検討会の時点で有害性評価書作成中のため、二次評価値が「暫定値」又は「保留」とされていた計 7 物質について、完成した有害性評価書の内容と二次評価値の暫定値が矛盾しないかどうかについて検討した。

① ACGIH、日本産業衛生学会等の許容濃度の設定されていないもの (4 物質)

(No. 6) オルトーニトロアニソール

- ・ 二次評価値の暫定値 0.01ppm (0.062mg/m<sup>3</sup>) は、有害性総合評価表に記載されている各種有害性に係る評価レベルよりも低いため、この値を確定値とする。

(No. 16) 4, 4 ‘-ジアミノ-3, 3’ -ジメチルジフェニルメタン

- ・ (No. 41) 4, 4 ‘-メチレンジアニリン (=4, 4 ‘-ジフェニルメタンジアミン) の二次評価値として 0.05ppm (0.4mg/m<sup>3</sup>) を採用することとしたため、この物質と同程度の毒性が予想される (No. 16) について 0.05ppm (0.5mg/m<sup>3</sup>) を採用する。
- ・ なお、有害性総合評価表には、発がん性以外の有害性に係る評価レベルは記載されていない。

(No. 32) 1, 3-プロパンスルトン

- ・ 静脈投与試験や皮膚投与試験において、単回投与で腫瘍が発生しているため、二次評価値については慎重に検討すべきとされ、ばく露実態調査の結果も含めて検討するため、第7回検討会の非公開部分で検討することとされた。

<非公開部分の結論>

- ・ 個人ばく露測定（8時間）の定量下限値 0.005mg/m<sup>3</sup> を二次評価値とする。

(No. 42) 2-メトキシ-5-メチルアニリン

- ・ 二次評価値の暫定値 0.01ppm (0.056mg/m<sup>3</sup>) は、有害性総合評価表に記載されている各種有害性に係る評価レベルよりも低いため、この値を確定値とする。

② ACGIH、日本産業衛生学会等の許容濃度等が設定されているもの（3物質）

(No. 17) 2, 4-ジアミノトルエン

- ・ 二次評価値の暫定値 0.005ppm (0.025mg/m<sup>3</sup>)（米国 AIHA の WEEL）は、有害性総合評価表に記載されている各種有害性に係る評価レベルよりも低いため、この値を確定値とする。

(No. 20) 1, 2-ジブロモエタン

- ・ 二次評価値の暫定値 0.5ppm (3.85mg/m<sup>3</sup>)（英国の WEL）は、有害性総合評価表に記載されている反復投与毒性の評価レベル（2種類）よりも高いため、二次評価値についてさらに検討が必要であり、次回（第8回）検討会において再度検討することとされた。

(No. 41) 4, 4'-メチレンジアニリン

- ・ ACGIH の TLV は 0.1ppm (0.81mg/m<sup>3</sup>)、日本産業衛生学会の許容濃度は 0.4mg/m<sup>3</sup> と異なっており、第4回検討会においては結論を保留されていた。
- ・ 日本産業衛生学会の方が提案時期が新しく、また提案理由も妥当であるので、0.4mg/m<sup>3</sup> を採用することとされた。
- ・ なお、この値は、有害性総合評価表に記載されている各種有害性に係る評価レベルよりも低い。
- ・ また、(No. 41) 及び (No. 16) は、常温で固体であり、かつ蒸気圧が非常に低いため、濃度の単位として ppm は不適當であり、mg/m<sup>3</sup> のみ記載すべきとされた。

4 今後の日程

第8回は5月15日（金）、第9回は5月28日（木）に開催し、検討会報告書について議論することとされた。